



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

東・名

上場会社名 株式会社中広

上場取引所

コード番号 2139

URL <https://www.chuco.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大島 齊

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 倉橋 誠一郎 TEL 058-247-2511

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,825	6.1	133	△10.3	149	△6.5	71	8.6
2025年3月期第3四半期	8,321	17.8	149	△5.8	159	△0.7	66	△32.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 102百万円(53.4%) 2025年3月期第3四半期 66百万円(△40.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	10.55	—
2025年3月期第3四半期	9.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	5,433	2,134	37.4
2025年3月期	5,068	2,113	39.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 2,032百万円 2025年3月期 2,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,200	16.5	400	29.1	410	27.1	240	46.6	35.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社中広ワークイン 、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	7,044,000株	2025年3月期	7,044,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	243,976株	2025年3月期	243,976株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	6,800,024株	2025年3月期3Q	6,800,024株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは「広告業を通して地域社会への貢献」を企業理念としており、VC加盟社※とともに、地域を元気にする広告情報満載の全戸配布（ポスティング）型フリーメディア、ハッピーメディア®『地域みっちゃく生活情報誌®』を、日本全国5,000万世帯に直接配布することを中長期の経営目標としております。当社グループでは今期スローガンを「Data Driven Innovation（データ・ドリブン・イノベーション）」とし、当社グループ媒体等を通じて集積された膨大な実践データに基づき、広告主の目的に最適化した広告提案や、自社開発システム「C-Brain」に実装した、AIによる効果的な広告制作機能「CAI（解）」の本格運用による訴求力の高い広告原稿制作など、営業活動におけるDXによる業務効率の向上に努めております。

当連結会計年度は、紙媒体のメリットとデジタル媒体のメリットを両立させた「ハイブリッド広告」の継続的な推進とともに、発行エリア・部数の拡大を続ける当社グループ直営誌について、既発行誌も含めて収益性の観点から見直し、一部休刊やエリア再編をするなど生産性の向上に取り組んでおります。また、7月1日に、株式会社広済堂ビジネスサポートからスピンアウトされた求人メディア事業を株式会社中広ワークインとして連結子会社化するなど、昨今社会的ニーズが特に強まっている求人分野の大幅な強化を行いました。同社は、紙媒体求人メディア『Workin』、ウェブ版の『Workin.jp』及び、採用管理システム(ATS)『TalentClip』等を、主に東北・北陸エリアで展開しており、求人分野における長年の実績を有しています。当社グループとの一体化により、グループで展開する全国の地域における求人・採用課題について、シナジーを活かした効果的な解決提案を行うことが可能となり、グループ全社の収益機会が向上いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期（2025年10月～12月）においては、売上高3,126,520千円（前年同期比10.0%の増加）となり、経常利益は117,439千円（前年同期比102.5%の増加）と倍増するなど、上半期の前期比大幅減益から四半期増益へと収益基調は反転いたしました。

以上より、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,825,668千円（前年同期比6.1%の増加）となり、売上総利益は4,146,964千円（前年同期比13.1%の増加）となったものの、人件費の上昇やシステム関連費用の増加、第2四半期初における株式会社中広ワークインの新会社としての創業に伴う費用、株式会社中広メディアソリューションズの本社事務所移転に伴う費用増等から、販売費及び一般管理費は前年同期比495,953千円増加（前年同期比14.1%の増加）し、4,013,113千円となりました。その結果、営業利益は133,850千円（前年同期比10.3%の減少）、経常利益は149,477千円（前年同期比6.5%の減少）となった一方、投資有価証券売却益30,445千円を特別利益として計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は71,763千円（前年同期比8.6%の増加）となりました。

※ VC契約とは

Voluntary Chain（ボランティア・チェーン）契約。お互いの自由度を認めながら各戸配布型の無料情報誌をハッピーメディア®「地域みっちゃく生活情報誌®」ブランドで発行します。この契約により、当社はVC加盟契約先企業より、商標使用料及びシステム使用料を得ております。VC契約を推進する目的は、当社のフリーマガジンの考え方（地域みっちゃく・厳格な掲載基準・正確な配布部数）に賛同する企業とともにフリーマガジン事業を全国展開することで、地域経済の活性化に貢献するとともに、全国規模の広告インフラを迅速に整備することです。

なお、当社グループは、「メディア広告事業」の単一セグメントのため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当社グループの当第3四半期連結会計期間末における総資産は、5,433,269千円（前連結会計年度末から364,273千円の増加）となりました。これは主に繰延税金資産が33,662千円減少したものの、現金及び預金が137,484千円、流動資産のその他が57,137千円、無形固定資産のその他が51,554千円、建物及び構築物が37,848千円及び有形固定資産のその他が33,864千円増加したこと等によるものです。

負債は、3,298,759千円（前連結会計年度末から343,612千円の増加）となりました。これは主に未払法人税等が66,761千円減少したものの、流動負債のその他が252,330千円、買掛金が119,151千円及び長期借入金が63,460千円増加したこと等によるものです。

純資産は、2,134,509千円（前連結会計年度末から20,661千円の増加）となりました。これは利益剰余金が9,836千円減少したものの、その他有価証券評価差額金が19,104千円及び非支配株主持分が11,393千円増加したことによるものです。

なお、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は37.4%です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期業績予想につきましては、2025年5月9日付で公表いたしました「2026年3月期の連結業績予想」に変更はありません。今後の業績の動向を踏まえ業績予想の修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,904,103	2,041,588
受取手形及び売掛金	1,515,356	1,536,015
棚卸資産	26,707	23,682
その他	179,188	236,326
貸倒引当金	△11,615	△14,366
流動資産合計	3,613,741	3,823,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	276,929	314,778
土地	428,193	428,193
その他（純額）	49,251	83,115
有形固定資産合計	754,374	826,088
無形固定資産		
のれん	46,129	56,036
その他	75,798	127,352
無形固定資産合計	121,927	183,388
投資その他の資産		
投資有価証券	171,201	186,751
関係会社株式	15,496	26,887
差入保証金	222,941	244,268
繰延税金資産	65,000	31,338
その他	169,170	178,330
貸倒引当金	△64,858	△67,029
投資その他の資産合計	578,951	600,547
固定資産合計	1,455,253	1,610,023
資産合計	5,068,995	5,433,269

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	960,182	1,079,333
短期借入金	620,000	590,000
1年内返済予定の長期借入金	157,926	179,208
未払法人税等	85,279	18,518
賞与引当金	111,700	50,416
その他	416,498	668,828
流動負債合計	2,351,587	2,586,305
固定負債		
長期借入金	437,716	501,177
退職給付に係る負債	74,440	76,720
資産除去債務	28,935	52,968
役員退職慰労引当金	25,071	27,301
その他	37,394	54,286
固定負債合計	603,559	712,454
負債合計	2,955,146	3,298,759
純資産の部		
株主資本		
資本金	404,300	404,300
資本剰余金	63,399	63,399
利益剰余金	1,553,126	1,543,289
自己株式	△15,824	△15,824
株主資本合計	2,005,000	1,995,163
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,077	37,182
その他の包括利益累計額合計	18,077	37,182
非支配株主持分	90,769	102,163
純資産合計	2,113,848	2,134,509
負債純資産合計	5,068,995	5,433,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,321,898	8,825,668
売上原価	4,655,476	4,678,704
売上総利益	3,666,422	4,146,964
販売費及び一般管理費	3,517,160	4,013,113
営業利益	149,262	133,850
営業外収益		
受取利息	1,455	2,872
受取配当金	1,643	1,848
受取賃貸料	10,423	12,038
持分法による投資利益	-	1,391
その他	11,599	12,591
営業外収益合計	25,121	30,742
営業外費用		
支払利息	4,921	7,738
持分法による投資損失	3,940	-
支払手数料	219	3,214
その他	5,466	4,162
営業外費用合計	14,549	15,115
経常利益	159,834	149,477
特別利益		
投資有価証券売却益	-	30,445
特別利益合計	-	30,445
特別損失		
固定資産除却損	148	2,601
抱合せ株式消滅差損	9,898	-
特別損失合計	10,046	2,601
税金等調整前四半期純利益	149,787	177,321
法人税、住民税及び事業税	56,112	65,884
法人税等調整額	15,799	28,280
法人税等合計	71,912	94,164
四半期純利益	77,875	83,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,785	11,393
親会社株主に帰属する四半期純利益	66,090	71,763

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	77,875	83,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,221	19,104
その他の包括利益合計	△11,221	19,104
四半期包括利益	66,654	102,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,869	90,868
非支配株主に係る四半期包括利益	11,785	11,393

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは「メディア広告事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	50,609千円	78,309千円
のれんの償却額	26,776千円	18,185千円

(収益認識に関する注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
自社メディア広告	4,821,654千円	4,921,597千円
セールスプロモーション等	3,266,119千円	3,759,341千円
その他	234,124千円	144,729千円
顧客との契約から生じる収益	8,321,898千円	8,825,668千円
外部顧客への売上高	8,321,898千円	8,825,668千円